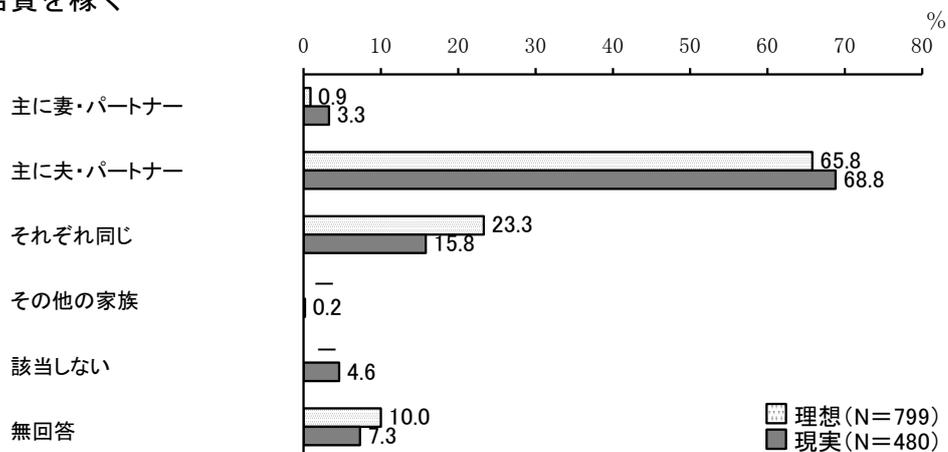


## 2. 家庭生活の状況について

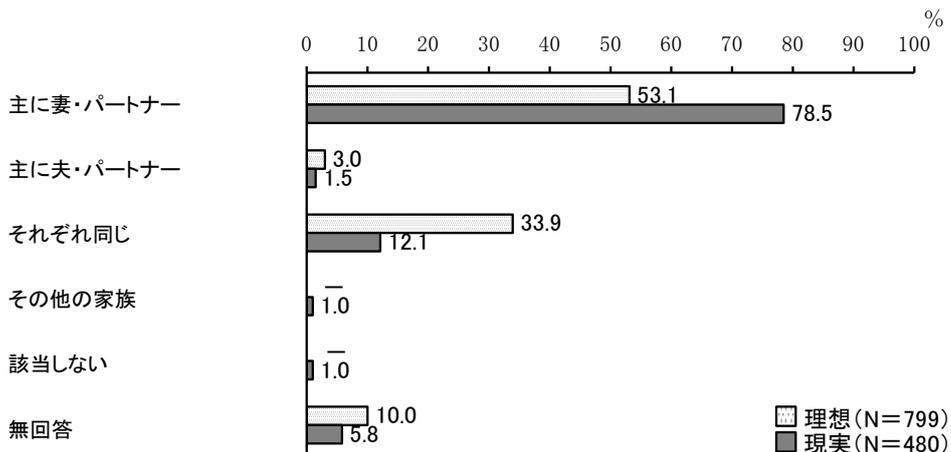
問4 家庭における役割について、あなたはどのようにするのが望ましいと思いますか。また、実際にあなたの家庭ではどのように分担していますか。((1)～(8)の理想と現実それぞれについて○は1つずつ)

(2) 日常の家事で、理想では「それぞれ同じ」の割合が33.9%と高くなっていますが、現実では12.1%となっています。現実には「主に妻・パートナー」の割合が高く78.5%となっています。(5) 高齢者、病気の人介護・看護で、理想では「それぞれ同じ」の割合が高く66.1%となっていますが、現実では27.7%となっています。現実には「主に妻・パートナー」の割合が高く34.2%となっています。(6) 子どもの教育としつけで、理想では「それぞれ同じ」の割合が高く69.7%となっていますが、現実では34.8%となっています。現実には「主に妻・パートナー」の割合が高く35.8%となっています。

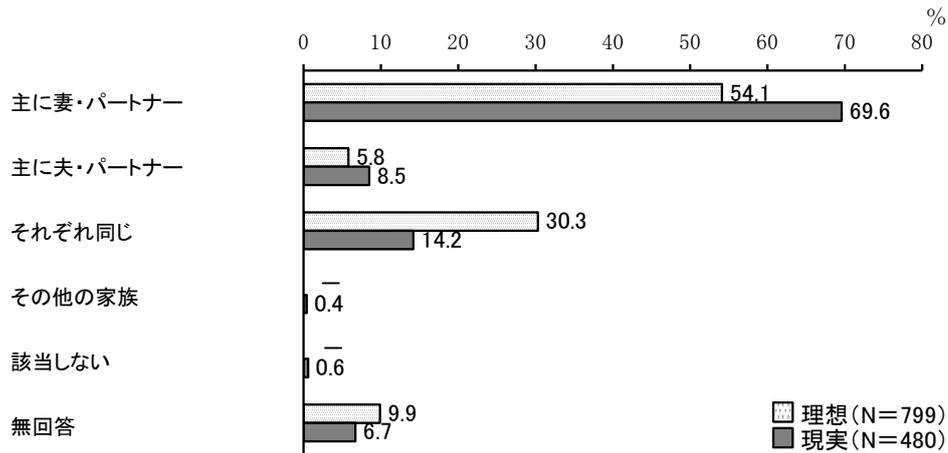
### (1) 生活費を稼ぐ



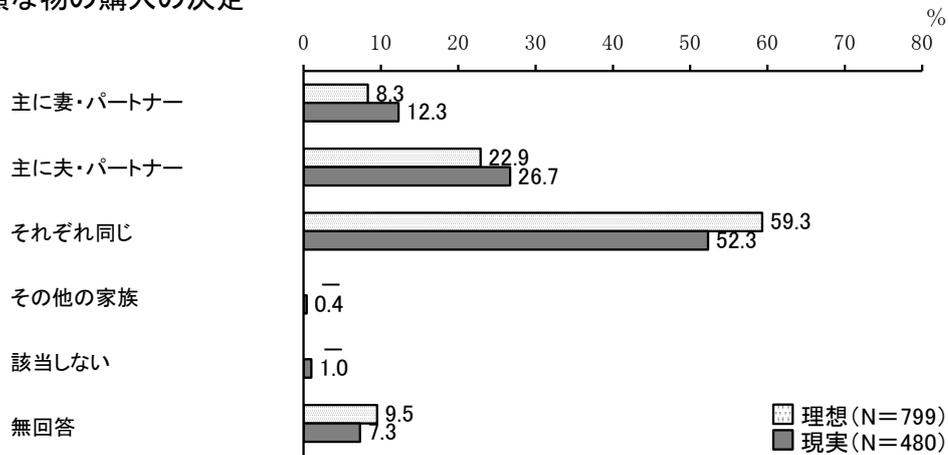
### (2) 日常の家事



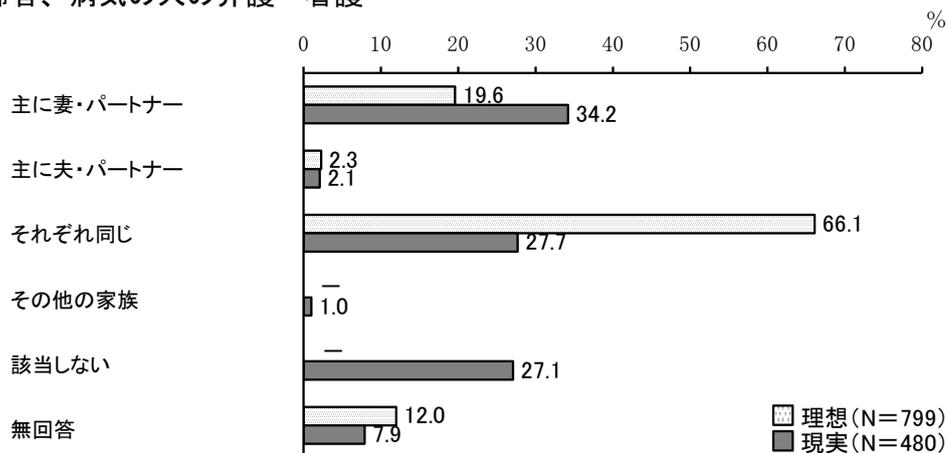
### (3) 日々の家計を管理する



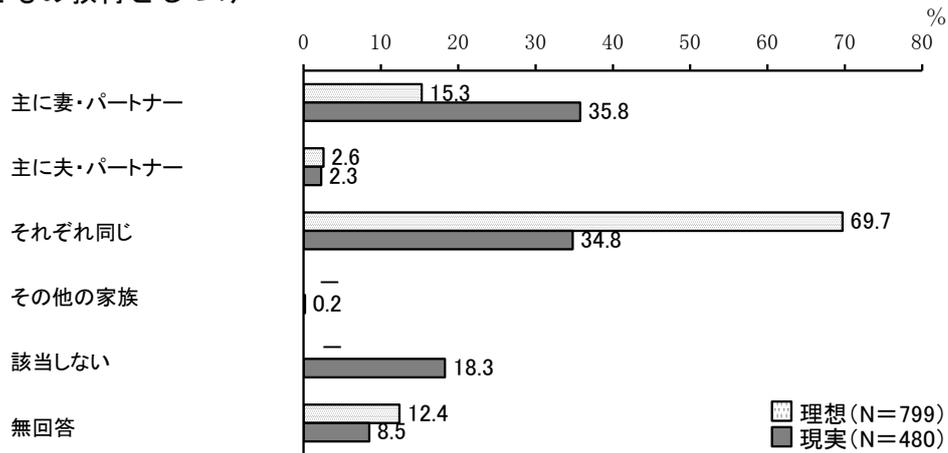
### (4) 高額な物の購入の決定



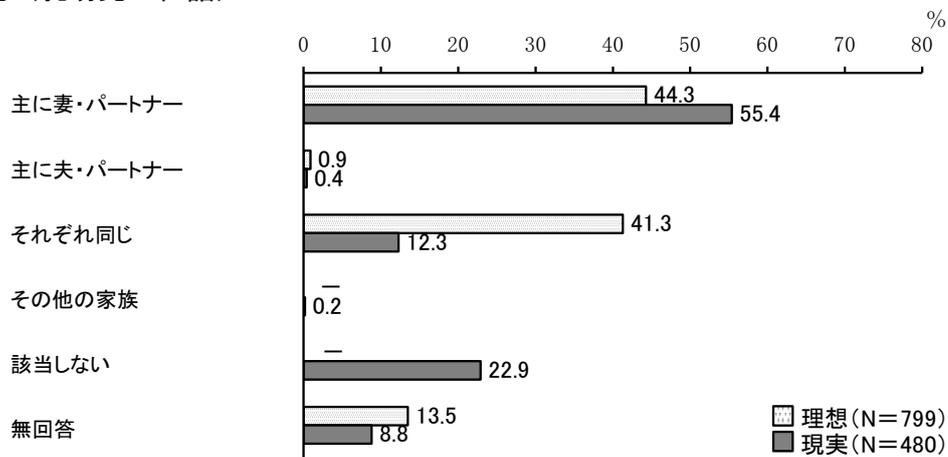
### (5) 高齢者、病気の人への介護・看護



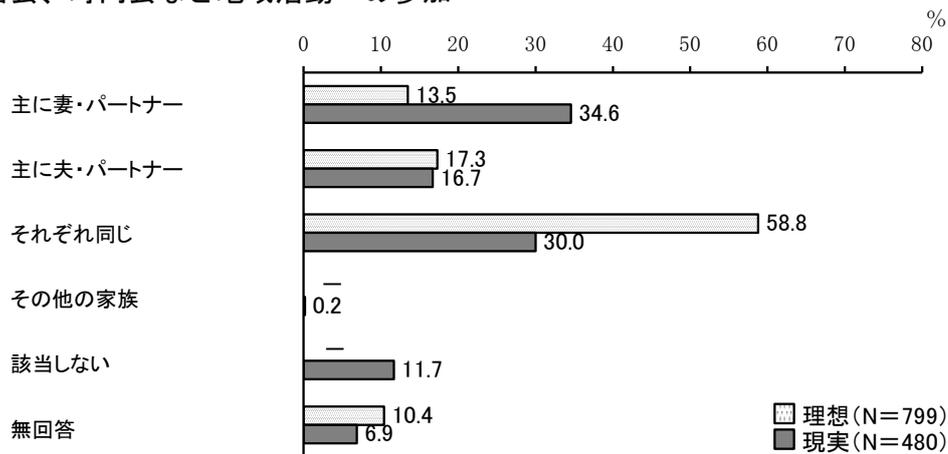
(6) 子どもの教育としつけ



(7) 育児（乳幼児の世話）



(8) 自治会、町内会など地域活動への参加

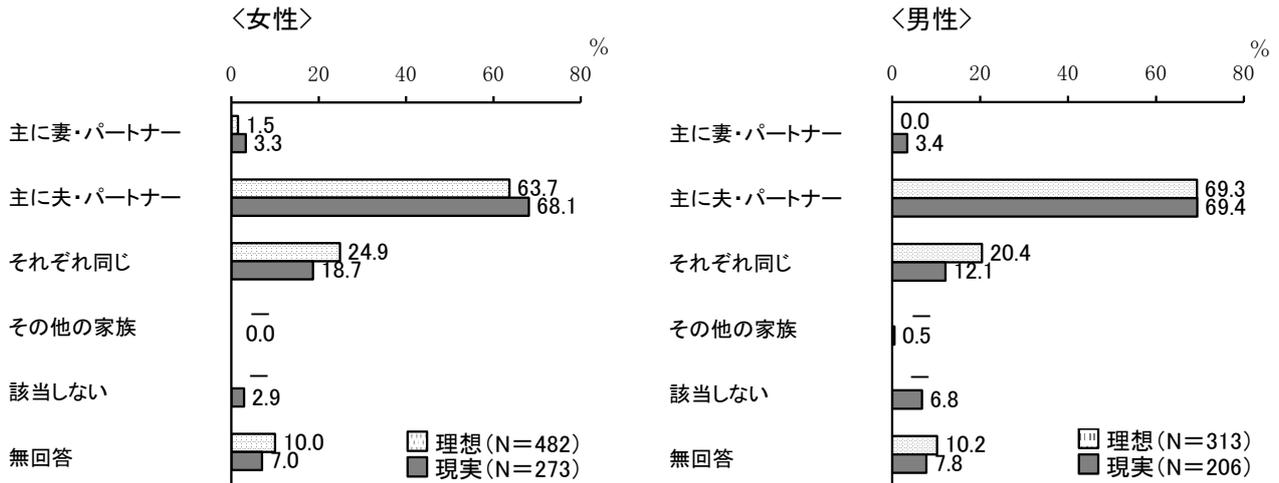


(1) 生活費を稼ぐ

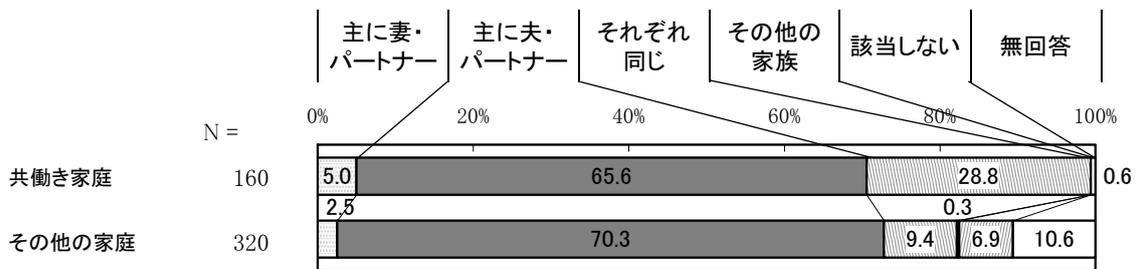
性別でみると、理想では、女性に比べ、男性で「主に夫・パートナー」の割合が高く、約7割となっています。

現実では、男性に比べ、女性で「それぞれ同じ」の割合が高く、約2割となっています。

共働きの有無別でみると、その他の家庭に比べ、共働き家庭で「それぞれ同じ」の割合が高くなっています。



【共働きの有無別】〈現実〉

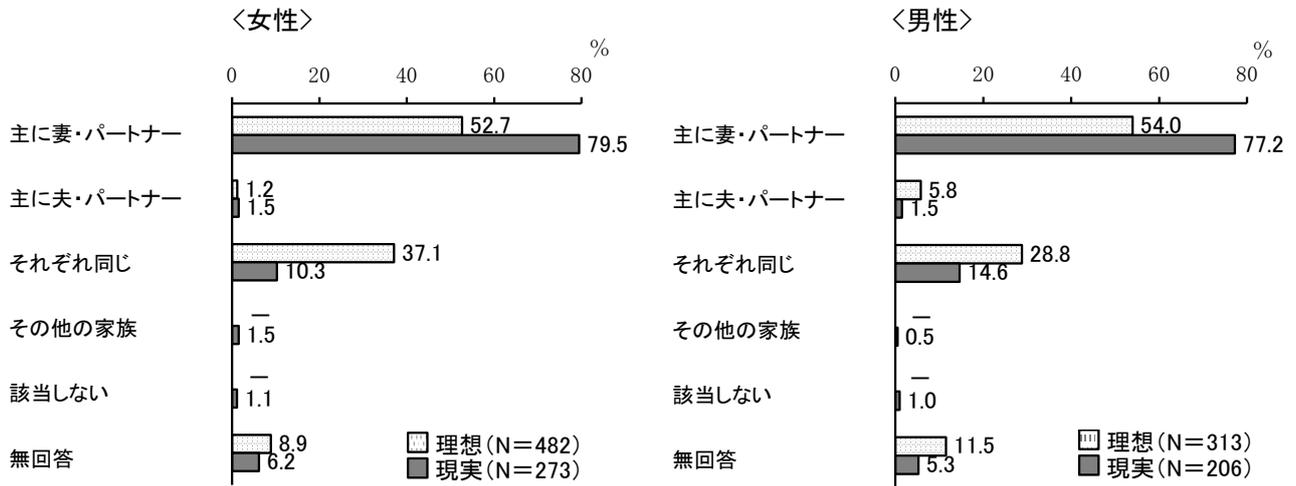


## (2) 日常の家事

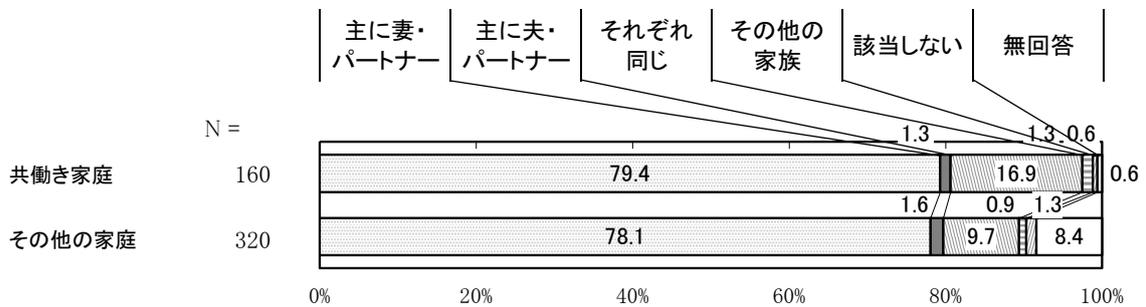
性別でみると、理想では、男性に比べ、女性で「それぞれ同じ」の割合が高く、約4割となっています。

現実では、大きな差異はみられません。

共働きの有無別でみると、その他の家庭に比べ、共働き家庭で「それぞれ同じ」の割合が高くなっています。



### 【共働きの有無別】〈現実〉

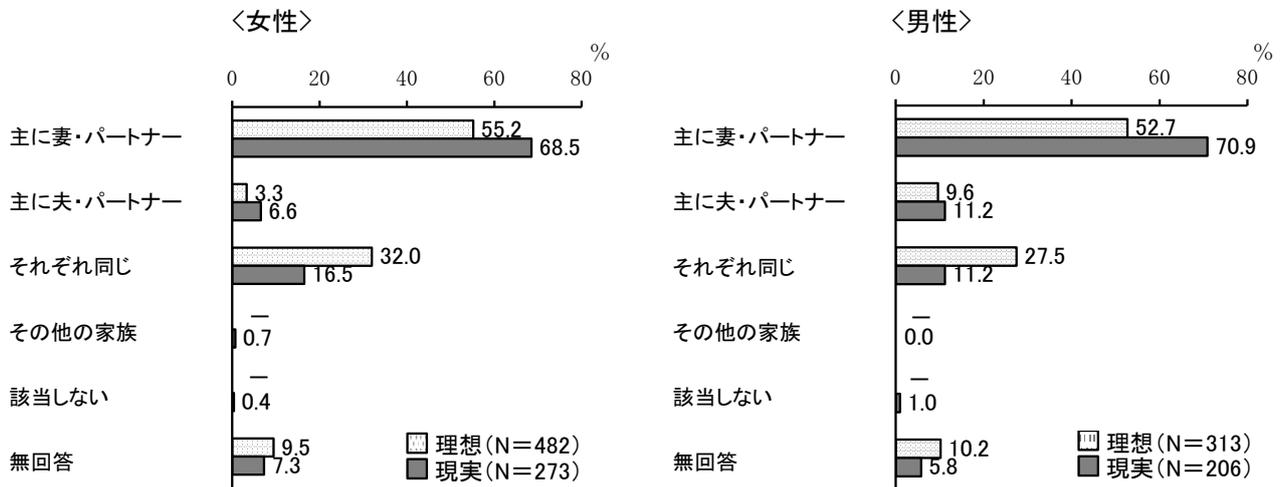


### (3) 日々の家計を管理する

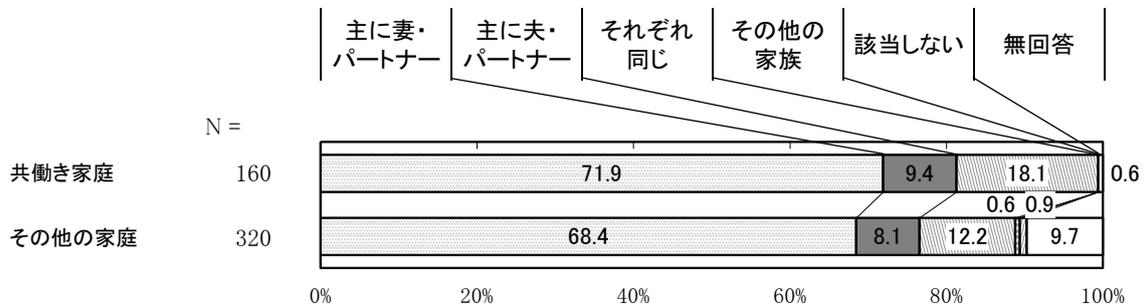
性別でみると、理想では、大きな差異はみられません。

現実では、男性に比べ、女性で「それぞれ同じ」の割合が高くなっています。

共働きの有無別でみると、その他の家庭に比べ、共働き家庭で「それぞれ同じ」の割合が高く、約2割となっています。



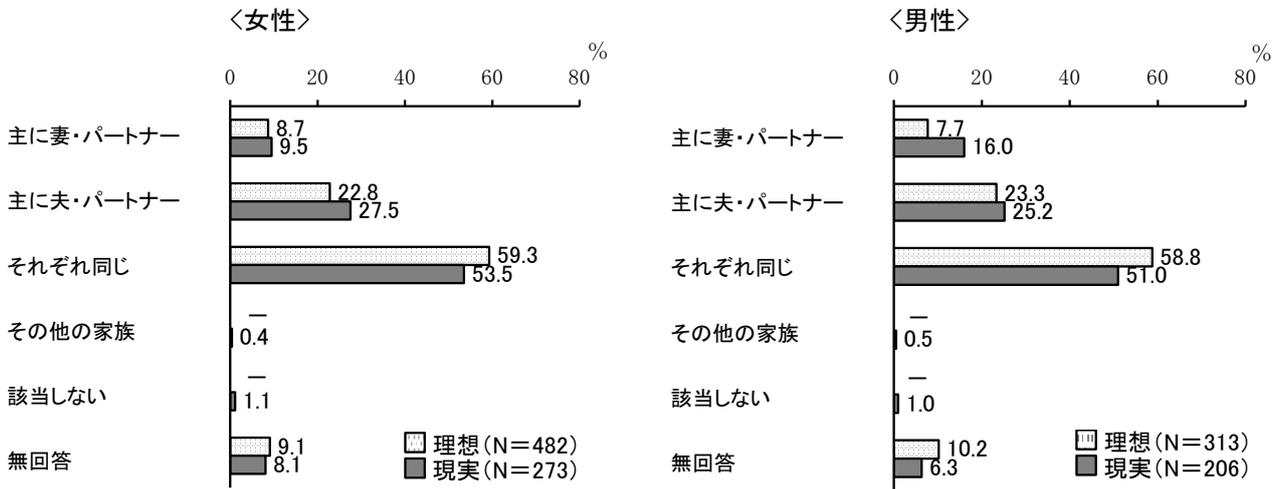
### 【共働きの有無別】〈現実〉



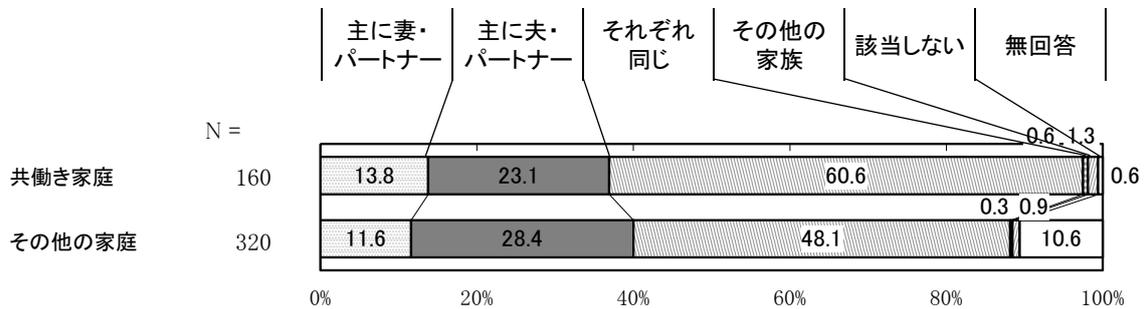
#### (4) 高額な物の購入の決定

性別で見ると、男性で、理想は「主に妻・パートナー」の割合が1割未満となっていますが、現実では、1割を超えています。

共働きの有無別で見ると、その他の家庭に比べ、共働き家庭で「主に夫・パートナー」の割合が低く、「それぞれ同じ」の割合が高くなっています。



#### 【共働きの有無別】〈現実〉

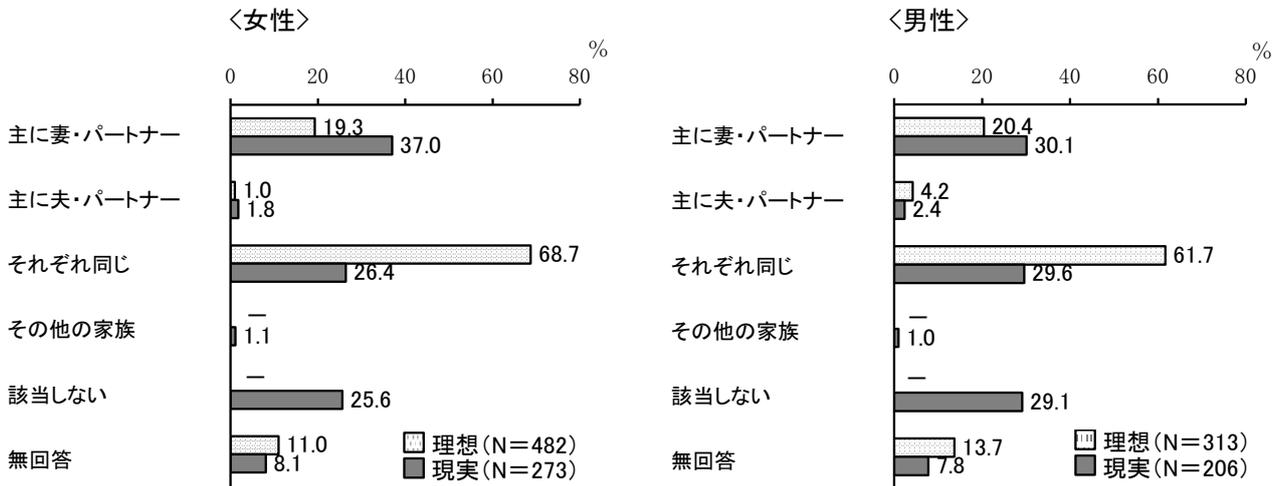


(5) 高齢者、病気の人介護・看護

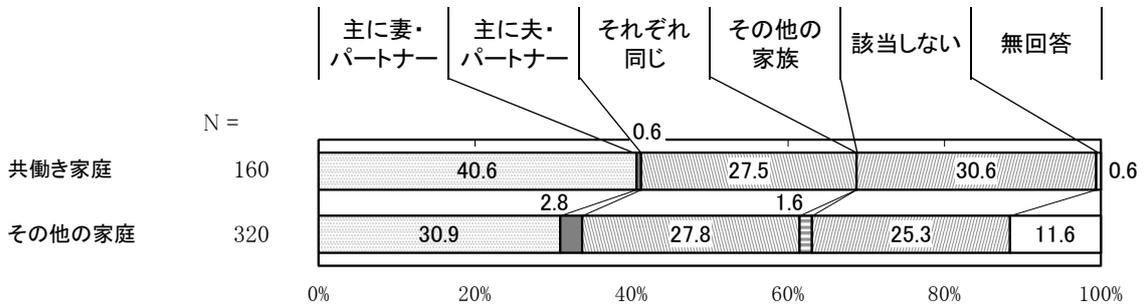
性別で見ると、理想では、男性に比べ、女性で「それぞれ同じ」の割合が高く、約7割となっています。

現実では、男性に比べ、女性で「主に妻・パートナー」の割合が高く、約4割となっています。

共働きの有無別で見ると、その他の家庭に比べ、共働き家庭で「主に妻・パートナー」の割合が高く、約4割となっています。



【共働きの有無別】〈現実〉

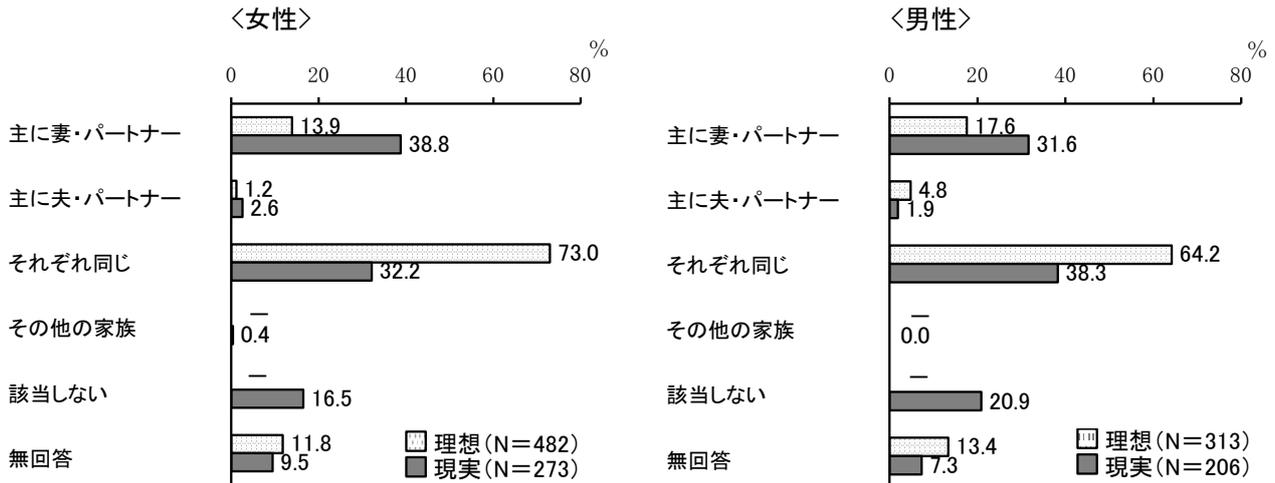


### (6) 子どもの教育としつけ

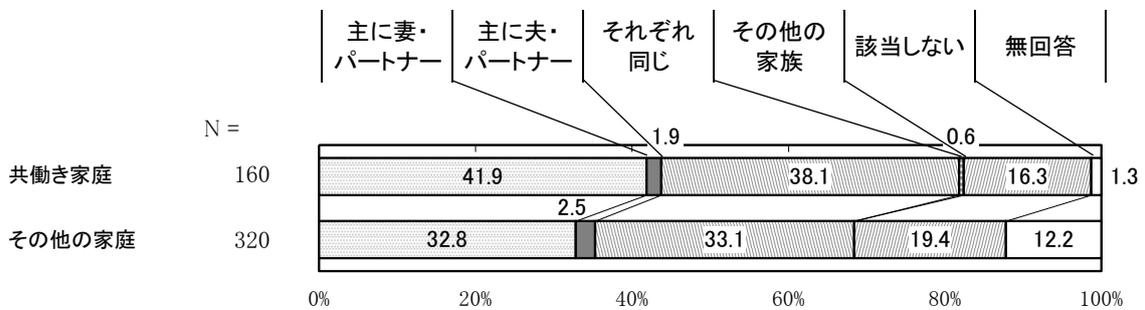
性別でみると、理想では、男性に比べ、女性で「それぞれ同じ」の割合が高く、約7割となっています。

現実では、男性に比べ、女性で「主に妻・パートナー」の割合が高く、「それぞれ同じ」の割合が低くなっています。

共働きの有無別でみると、その他の家庭に比べ、共働き家庭で「主に妻・パートナー」の割合が高く、約4割となっています。



### 【共働きの有無別】〈現実〉

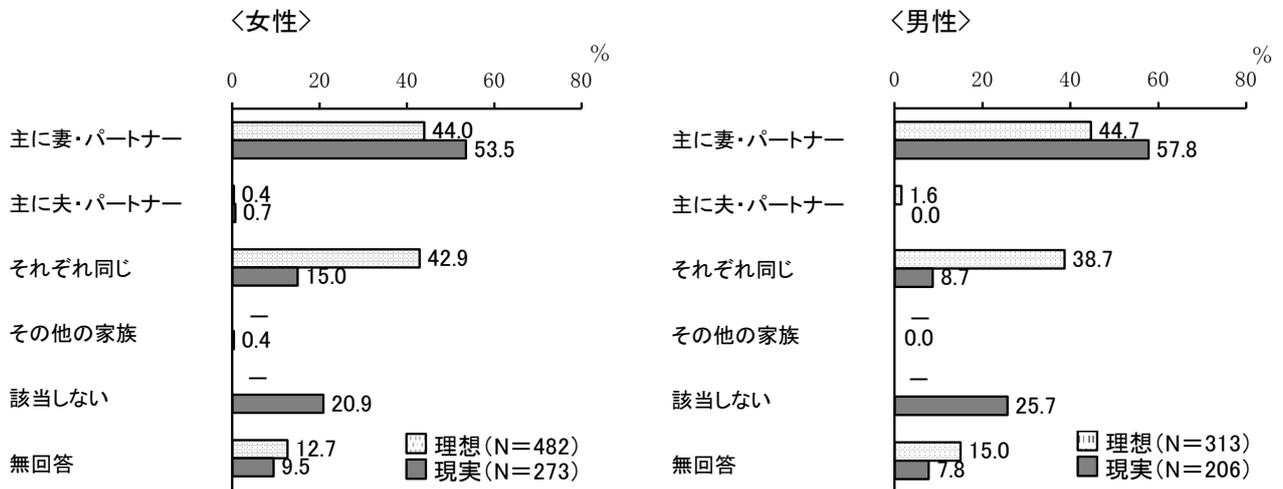


(7) 育児（乳幼児の世話）

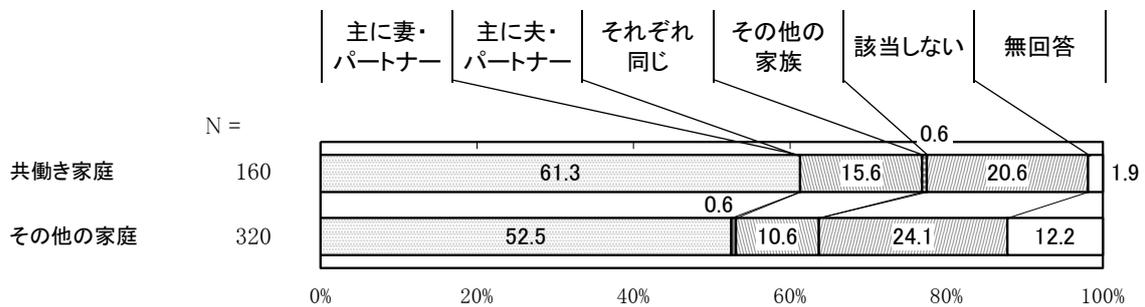
性別でみると、理想では、大きな差異はみられません。

現実では、男性に比べ、女性で「それぞれ同じ」の割合が高くなっています。

共働きの有無別でみると、その他の家庭に比べ、共働き家庭で「主に妻・パートナー」の割合が高く、約6割となっています。



【共働きの有無別】〈現実〉

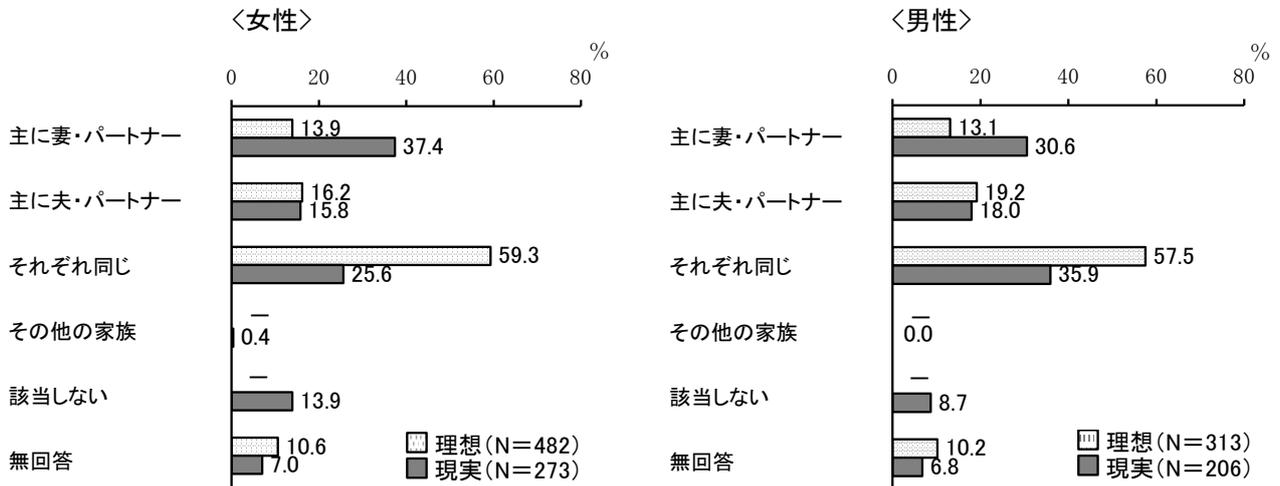


(8) 自治会、町内会など地域活動への参加

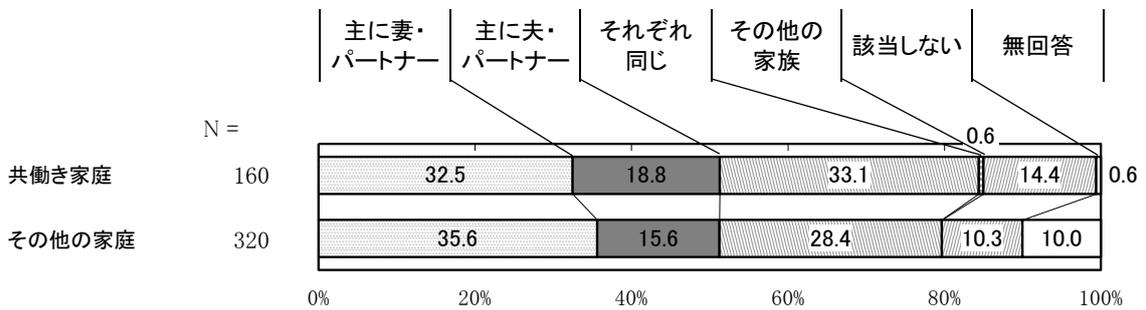
性別でみると、理想では、大きな差異はみられません。

現実では、女性に比べ、男性で「それぞれ同じ」の割合が高く、3割を超えています。また、女性で「主に妻・パートナー」の割合が高く、約4割となっています。

共働きの有無別でみると、大きな差異はみられません。



【共働きの有無別】〈現実〉



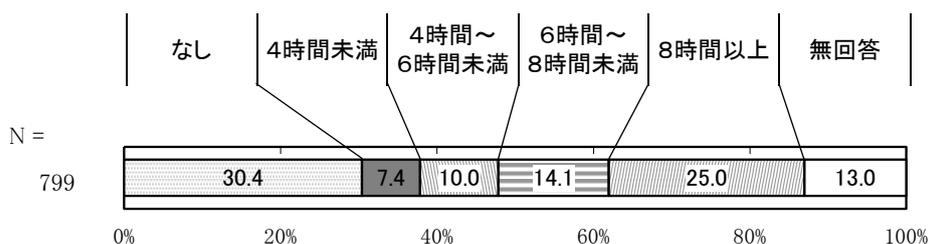
問5 1日のうちであなたが仕事（在宅就労を含む・通勤時間は含まない）や家事（育児や介護を含む）に要する時間は、平日または仕事がある日、休日それぞれどのくらいですか。（（1）、（2）のそれぞれについて○は1つずつ）

（1）仕事（在宅就労を含む）※通勤時間は含まない

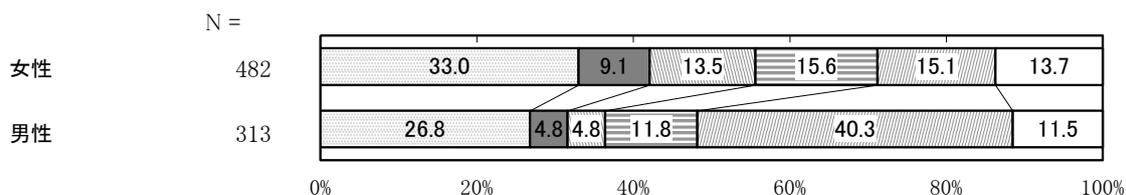
<平日>

「なし」の割合が30.4%と最も高く、次いで「8時間以上」の割合が25.0%、「6時間～8時間未満」の割合が14.1%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「8時間以上」の割合が高く、約4割となっています。また、女性で「なし」の割合が高く、3割を超えています。

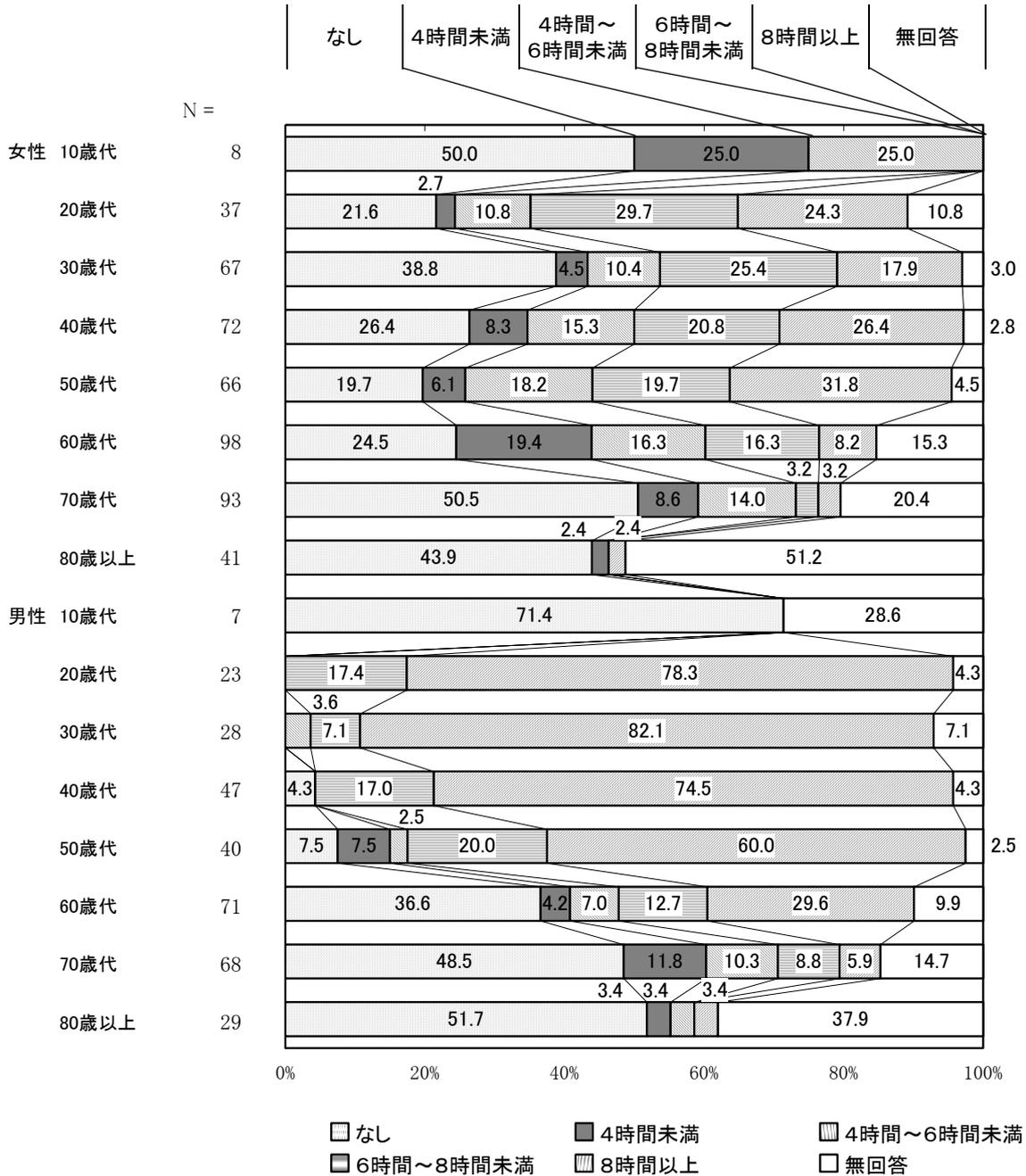


【性別】



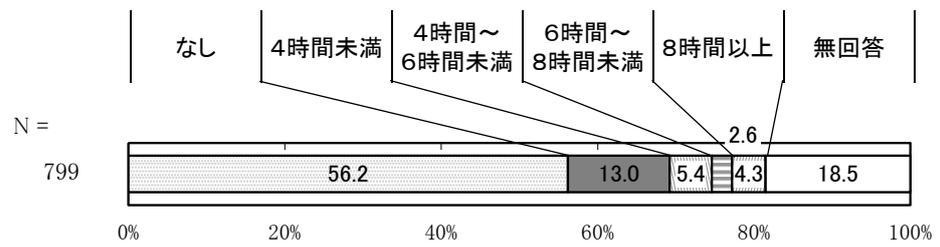
性・年代別で見ると、女性で「なし」の割合が30歳代で高くなり、その後低くなり、60歳代以降再度高くなっています。また、他に比べ、男性の20歳代から40歳代で「8時間以上」の割合が高く、約8割となっています。

【性・年代別】

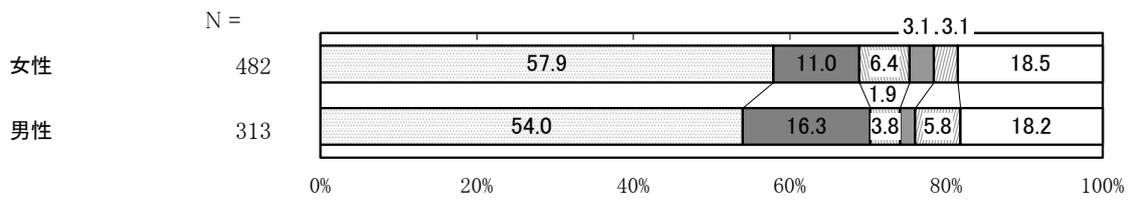


### <休日>

「なし」の割合が56.2%と最も高く、次いで「4時間未満」の割合が13.0%となっています。  
性別でみると、女性に比べ、男性で「4時間未満」の割合が高くなっています。

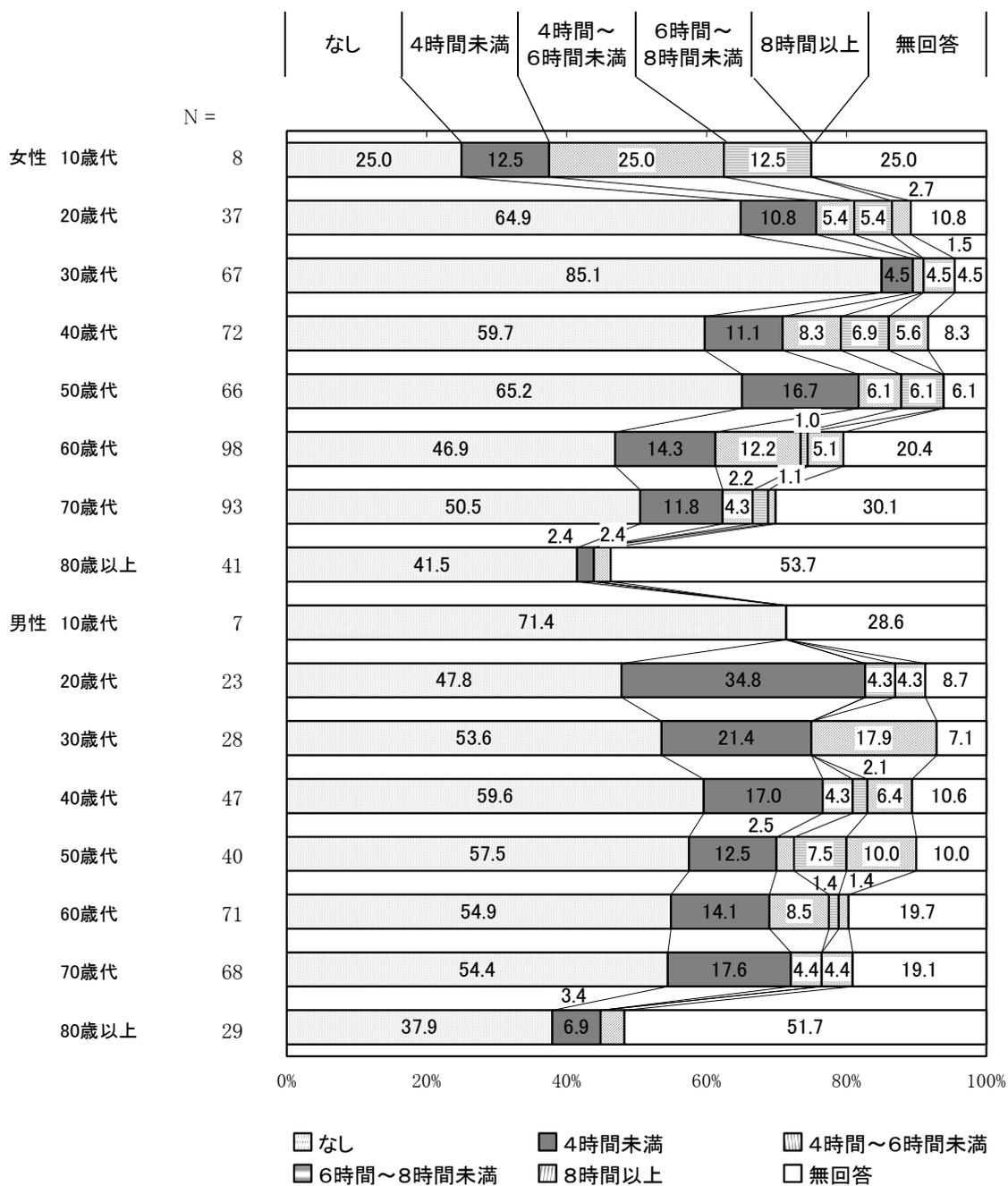


### 【性別】



性・年代別でみると、他に比べ、女性の30歳代で「なし」の割合が高く、8割を超えています。また、男性の20歳代で「4時間未満」の割合が高くなっています。

【性・年代別】

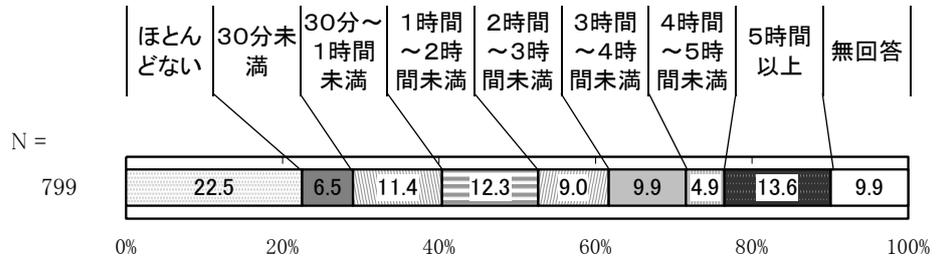


(2) 家事（育児、介護等を含む）

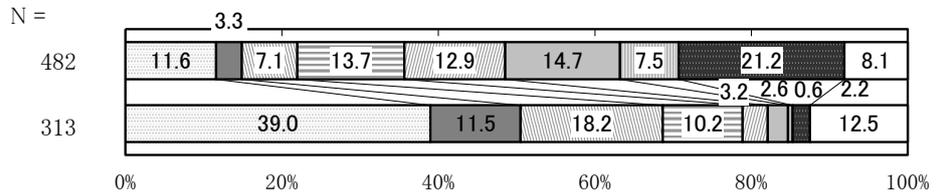
<平日>

「ほとんどない」の割合が22.5%と最も高く、次いで「5時間以上」の割合が13.6%、「1時間～2時間未満」の割合が12.3%となっています。

性別でみると、男性に比べ、女性で「2時間～3時間未満」「3時間～4時間未満」「4時間～5時間未満」「5時間以上」の割合が高くなっています。また、男性で「ほとんどない」「30分未満」「30分～1時間未満」の割合が高くなっています。

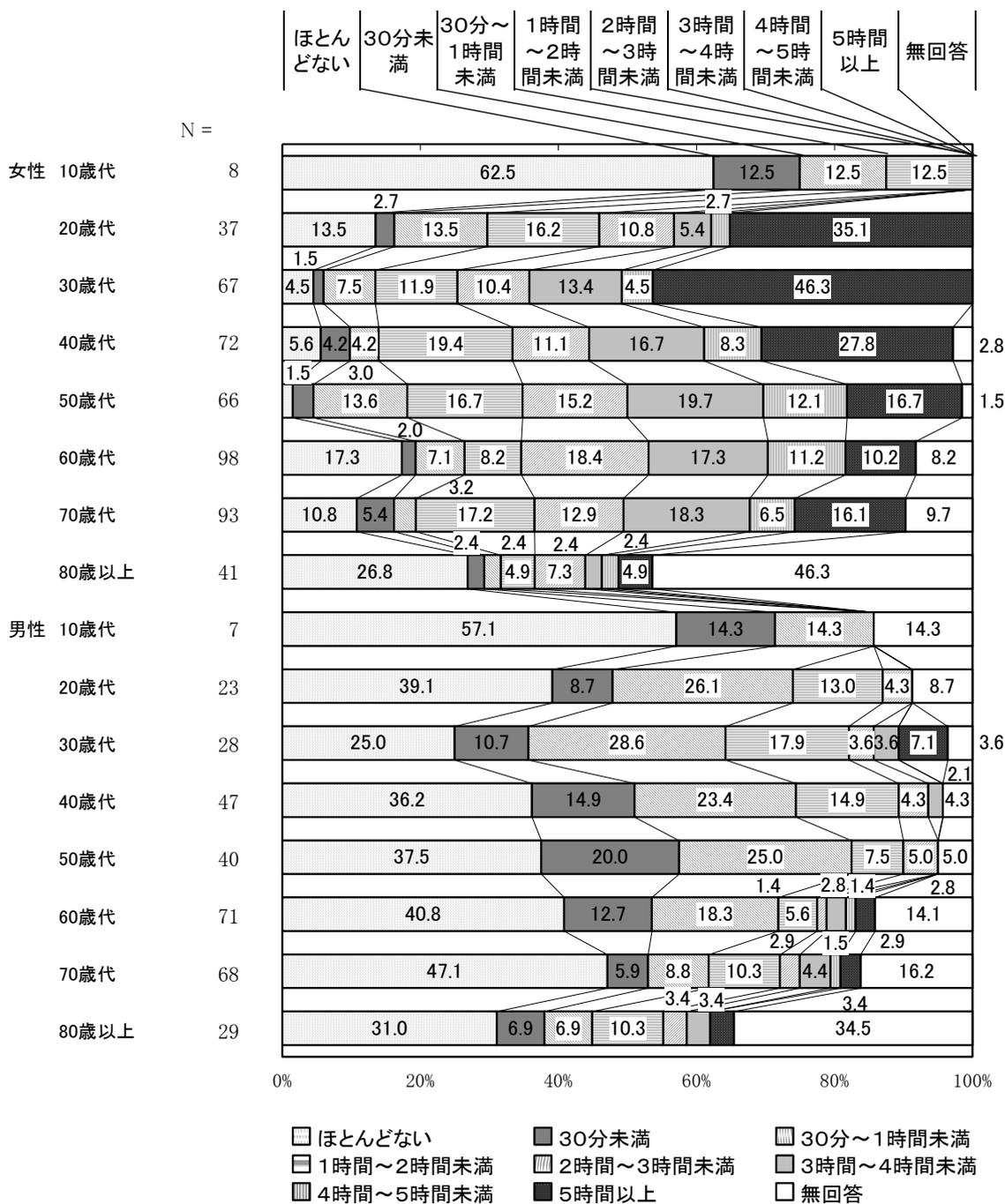


【性別】



性・年代別で見ると、他に比べ、女性の30歳代で「5時間以上」の割合が高くなっています。また、20歳代以上で女性に比べ、男性で「ほとんどない」の割合が高くなっています。

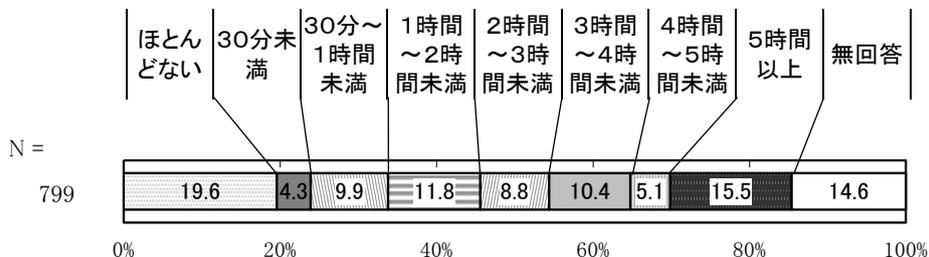
【性・年代別】



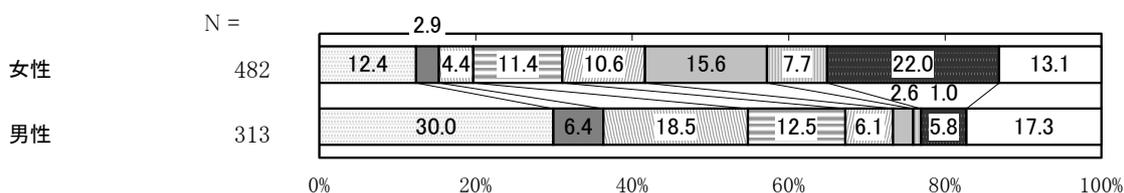
〈休日〉

「ほとんどない」の割合が19.6%と最も高く、次いで「5時間以上」の割合が15.5%、「1時間～2時間未満」の割合が11.8%となっています。

性別でみると、男性に比べ、女性で「3時間～4時間未満」「4時間～5時間未満」「5時間以上」の割合が高くなっています。また、男性で「ほとんどない」「30分～1時間未満」の割合が高くなっています。



【性別】



性・年代別で見ると、他に比べ、女性の30歳代で「5時間以上」の割合が高く、5割を超えています。また、全ての年代で女性に比べ、男性で「ほとんどない」の割合が高くなっています。

【性・年代別】

